

准教授 米村 美紀 / 環境音響工学研究室

## 主な研究内容と目指す将来像

我々の生活は常に音に囲まれており、空間の快適性や性能に大きく寄与します。音環境は、建築の形状や材料の設計によってある程度制御できますが、何をどの程度制御すべきか（目標）、また、どのような制御が可能か（手法）、という課題があります。

本研究室では、実測や実験を軸に、屋内外の空間における音環境の制御に関する研究を行います。

## 研究キーワード

室内音響／騒音制御／環境心理／音環境の評価

## 研究の魅力・面白さ

物理学、生物学、心理学などの知識を統合して、音環境の課題に取り組みます。

### 【物理現象の理解】

理論と実測を通して、音の現象を理解できます。

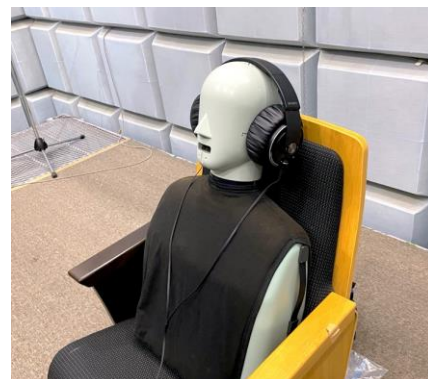
### 【生理・心理学的なアプローチ】

人間が環境をどのように受容するのかという「主観」を、科学的・定量的に評価することができます。

### 【実測・実験】

種々の音響特性や騒音の計測を行い、測定手法やデータ解析の方法を学ぶことができます。

また、実際の建築材料を用いた検討・計測も行います。



## 研究室配属希望者へのメッセージ

実験設備が非常に充実しており、様々な計測が可能です。計測で得られた客観的なデータをもとに、人間の主観までも扱うのが、環境工学の魅力の一つだと考えています。

普段自分が聴いている音はどんなものか？質の良し悪しはどうか？どのように改善できるか？など、物理現象や心理のはたらきに興味のある方を歓迎します。

## 連絡先

yonemura@maebashi-it.ac.jp